

セーフコミュニティ かめおか



～けがや事故を予防しよう～

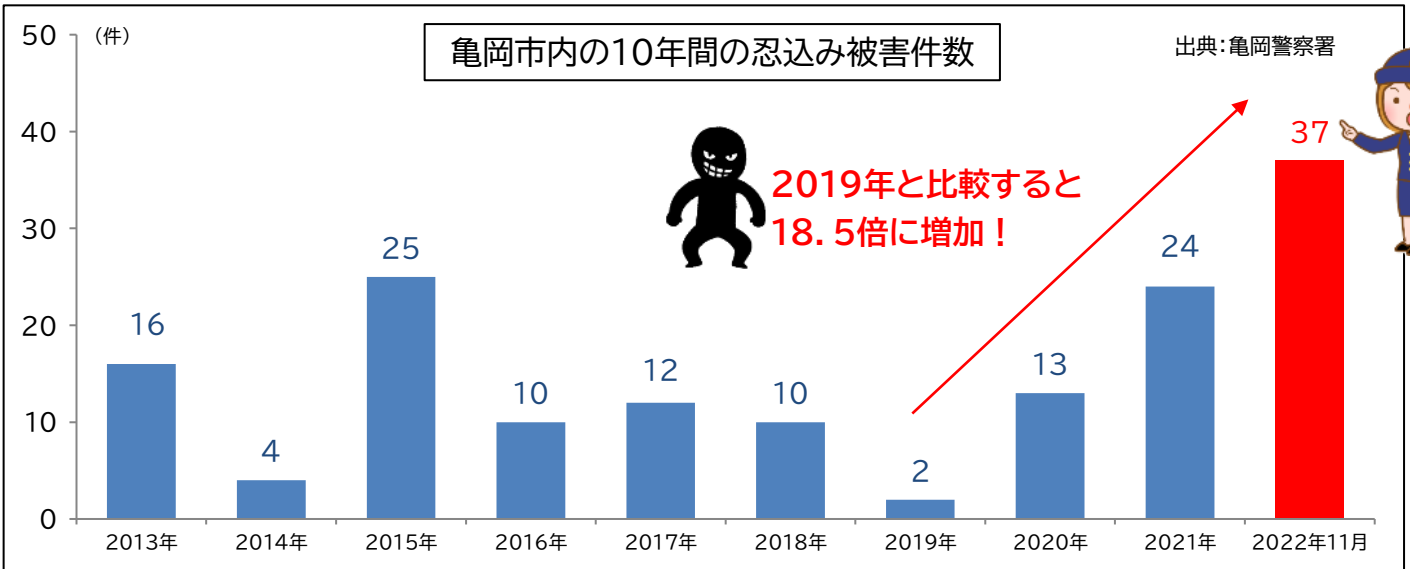
Vol.41 令和5年2月号

セーフコミュニティとは、「けがや事故は偶然の結果ではなく予防できる」という観点から市民の皆さまと行政機関などが協働して安全・安心に暮らせるまちをつくる取り組みです。

亀岡市では、「スポーツの安全」「自殺対策」「高齢者の安全」「乳幼児の安全」「交通安全」「防犯」「防災」の7つの対策委員会を設置し、安全・安心なまちを目指しています。

忍込み被害多発！必ず鍵をかけましょう！

亀岡市内では、家人が就寝中の家屋に忍び込んで、金品を盗む「忍込み」の被害が11月末までに**37件**発生しています。これは2021年1年間の件数の**1.54倍**であり、その内、**無施錠の被害が34件と約92%**を占めています。まずは、防犯の基本である「**鍵かけ**」をしっかりとし、貴重品の保管管理も徹底してください。（2022年の件数は暫定値です）



スポーツの安全対策委員会「外傷アンケート」を実施しています

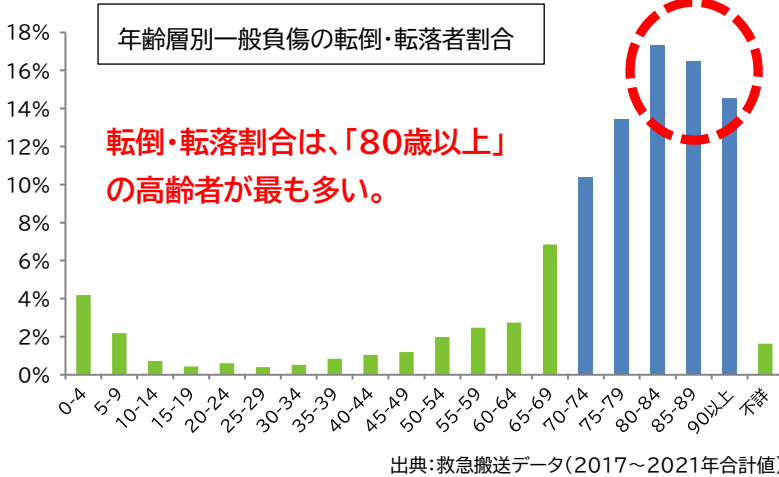
With コロナ時代の運動不足は、身体的・精神的な健康を脅かす「健康二次被害」をもたらすことが懸念されています。また、自粛により体力が低下した後に急に運動を再開すると、思いがけないケガが増えてしまう危険性があります。スポーツの安全対策委員会では、こうした「心身の健康」と「ケガの予防対策」に繋げる目的で「外傷アンケート」を実施していますので、ぜひ御協力ください。



お持ちのスマートフォンまたは携帯電話で、こちらのQRコードを読み取り、御回答ください。



冬季期間中は特に転倒に注意！



2017年から2021年の5年間で、最も転倒・転落が多い年齢層は、80歳以上の高齢者となっています。特に70歳以上から割合が急増しています。

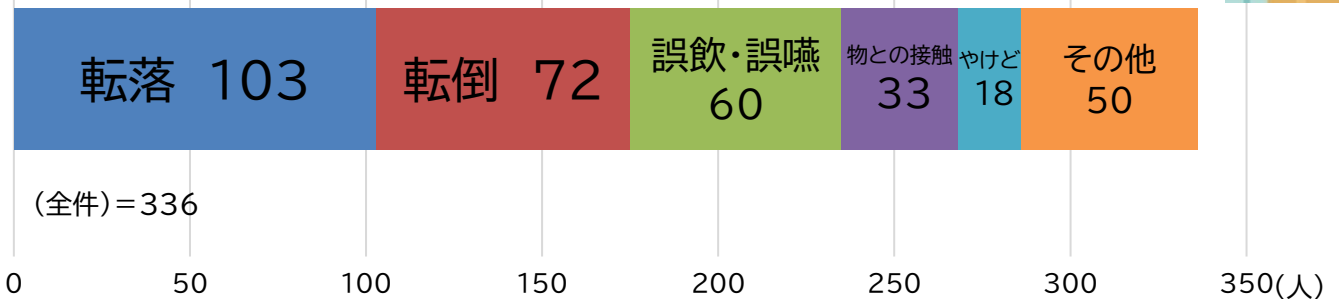
冬は厚着となり動きにくくなるため、転倒事故が増える季節です。積雪や路面が凍結しているときの外出には、滑り止め付きの靴を利用し、転倒予防に努めましょう。

乳幼児の身の回りに注意！

乳幼児(0歳~4歳)の住宅における主な外傷受傷原因は**転倒**と**転落**となっており、2012年から2021年の10年間の合計336件の内、**52%と半数以上**を占めています。乳幼児は体に対して頭が大きいいためバランスを崩しやすいほか、大人が思いもよらないような行動をするため、危険を未然に防ぐよう身の回りの環境整備が重要です。ベランダなどの危険な場所にはよじ登れる物を置かないようにしたり、ソファーに寝かせないようにするなど今一度確認し、ケガを防ぎましょう。



乳幼児の救急搬送における受傷原因



国内認証に向けた事前報告会を実施します！

亀岡市は平成20年に国内で初めてセーフコミュニティに認証されており、安全安心なまちづくりを推進するため、市民のみなさんと共に取り組みを行っています。今回、日本初の国内認証に向け事前報告会を実施しますので、ぜひ取組発表を御覧ください。

- (1)日時: 令和5年2月18日(土)午前9時~午後5時
令和5年2月19日(日)午前9時30分~午後5時
- (2)場所: 亀岡市役所1階 市民ホール
- (3)内容: 各対策委員会がこれまでの活動内容と成果を発表します
※申込不要、定員なし



※写真は5年前の「事前指導」のものです